

平成 30 年度事業報告書に係る附属明細書

1 精神文化に関する研究及びその成果の普及

(3) 創立者及び研究所関連資料の研究・調査とその成果の普及

沿革史資料の整理作業は、データベース登録点数 24,636 点になりました。それとは別に、書簡 18,422 点、葉書 7,928 点まで登録しました。

2 地域における歴史・文化の研究及びその成果の普及

(3) 依頼原稿の執筆

『大倉山 STYLE かわら版！』ASA大倉山情報紙、連載「大好き！大倉山」に執筆

発行時期	タイトル	執筆者
第 25 回(4 月 15 日)	船着き場に最古のお店？—大倉山はじめて物語、その 7—	平井誠二
第 26 回(5 月 15 日)	今も続く最古のお店は？—大倉山はじめて物語、その 8—	平井誠二
第 27 回(6 月 15 日)	大倉山駅周辺のお店—大倉山はじめて物語、その 9—	平井誠二
第 28 回(7 月 15 日)	子どもとお地蔵さま	平井誠二
第 29 回(8 月 15 日)	姉妹図書館—大倉山はじめて物語、その 10—	平井誠二
第 30 回(9 月 15 日)	タルは樽？垂る？—地名のナゾ、その 3—	平井誠二
第 31 回(10 月 15 日)	樽は綱島—不思議な菖蒲園—	平井誠二
第 32 回(11 月 15 日)	樽は綱島—不思議な綱島温泉—	平井誠二
第 33 回(12 月 15 日)	世が世なら大曾根温泉駅？	平井誠二
第 34 回(1 月 15 日)	温泉の記念碑	平井誠二
第 35 回(2 月 15 日)	菊名音頭	平井誠二
第 36 回(3 月 15 日)	温泉記念碑は大豆戸町で製造	平井誠二

その他

発行時期	掲載紙	タイトル	執筆者
10 月 15 日	『Anjali 2018』	—タゴール記念会発足 60 周年記念—	平井誠二・星原大輔
11 月	『神園』20 号	明治天皇と藤波言忠・西忠義	平井誠二
12 月 13 日	坂の上の雲ミュージアム通信『小日本』	秋山大と大倉精神文化研究所	星原大輔

(4) 調査協力・記事掲載

新聞・雑誌名等	発行時期等
『インド通信』	474 号(4 月 1 日)、476 号(6 月 1 日)、477 号(7 月 1 日)、479 号(9 月 1 日)
『仏教タイムス』	4 月 12 日、5 月 10 日、6 月 7 日、10 月 18 日、2 月 28 日、3 月 7 日
『大倉山 STYLE』	4 月号、5 月号、6 月号、7 月号、8 月号、9 月号、10 月号、2 月号、3 月号
『定年時代』	4 月号、5 月号、6 月号、7 月号、8 月号、3 月号
『日本歴史』	4 月号、7 月号
SPP 社内広報誌『MUGEN』	Vol.23(5 月 20 日)。Vol.25(11 月 20 日)
『横浜日吉新聞』	4 月 9 日、4 月 13 日、3 月 1 日、3 月 11 日、3 月 12 日、3 月 14 日
『神奈川新聞』	4 月 28 日、8 月 9 日、8 月 17 日、10 月 18 日、12 月 9 日、2 月 16 日、2 月 27 日

『楽・遊・学』	5月号、3月号
『えがお』	6月号
『子どもの生活環境部会 活動報告 2017』神奈川県建築士会	6月
『佐賀新聞』	7月28日、9月23日
『カレントアウェアネス・ポータル』	7月31日
『かがやきだより横浜』	7月号
『市報かんざき』	8月号
『地方史研究』	8月号、10月号、12月号、2月号
『タウンニュース』	11月1日、11月8日、12月7日
『散歩の達人』	12月号
『THE GROWING』	122号
『天井美術館』グラフィック社	1月25日
鶴見川流域センター『イベント案内』	2月
『東京新聞』	3月12日、3月17日
『読売新聞』	3月17日
『東亜同文書院記念基金会ニュース』	18号

3 附属図書館の運営及び図書資料の充実・整備

(5) 図書館のPR

ウ 大倉山記念館や地域の行事に連動したイベント

協力したイベント等	実施時期等
鶴見川スタンプラリー	4月28日～10月31日
港北区読書フェスティバル・スタンプラリー	11月1日～30日
大倉山秋の芸術祭	11月1日～5日(・リユース文庫に76冊提供・大倉邦彦蔵書 印と掛け軸のしおりの配付・消しゴムの配付・「myブックケー スを作って資料保存体験」11月2日5人参加) 臨時休日開館:3日、4日、5日
大倉山記念館オープンデー	臨時休日開館:9月9日、2月10日
大倉山観梅会	臨時休日開館:2月18日
港北図書館友の会への書籍寄贈	380冊を寄贈し、図書再利用活動の支援